

岩谷堂、米里及び藤里地区 地域の景観点検実施業務

特定非営利活動法人 イーティーシー(ETC)
〒023-1124 江刺市六日町7-21 環境造景研究所内 0197-35-8617

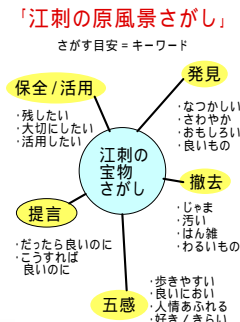
江刺は平地から丘陵地、山間部といった大変起伏に富んだ特色ある景観を有している地域です。江刺市の中心市街地、丘陵地、山間地それぞれ異なった景観特色を有する3地域を対象に、各地域の景観を比較検証することによって景観の多様さを参加者全員で再認識し、問題点や課題等について検討しました。

ワークショップ実施要点

「江刺の原風景さがし」をテーマに、景観の特徴が異なる地域3ヶ所を比較検証しました。点検地域は、岩谷堂地区：TMO区域、米里地区：中沢周辺、藤里地区：前村・智福周辺。参加者の負担を考慮し、1日で景観点検とワークショップを実施しました。参加募集者は30名とし、基本的に公募としましたが、公募では15名しか集まらなかったため、各種団体や個人に直接お願いして30名を確保しました。ただし、当日1名の欠席があり29名の参加でした。班は進行役を含め6~7人編成の6班(総勢38名)でワークショップを行いました。各地区を2班で点検しました。岩手県建築士会江刺支部と共同開催しました。スタッフ14名(ETC会員10名)で実施しました。

点検の目安と方法・・・

あらかじめ五つの視点とキーワードを示し、好きなところや嫌いなところ等を直感で感じ取ったものを写真に撮ってもらいました。それを元に問題点等をワークショップで話し合いました。



当日は、米里地区は小雨の中、景観点検を行いました。

感想カードより(一部)

他の人と意見を交換することは勉強になった。実際に歩いてみると、普段見えない良い点悪い点が見えてくる。地域の良さを知り、守るために努力、協力することが大切。どう具体化するかが問題。自然と自分を見直す良い機会となった。協議の場の必要性を感じた。中山間地の景観を守っていく事が最大の課題。普段何気なく生活している所が、見方を変えたととても素敵な所になり得る事を知りました。大人より子供を中心にいくべき。改めて江刺の良さを感じました。地域に根ざした伝統文化の掘り起こしも大切。目的がはっきりしない。短時間でよくやったと思います。

まとめに変えて・・・

優れた景観を維持、保持していくために

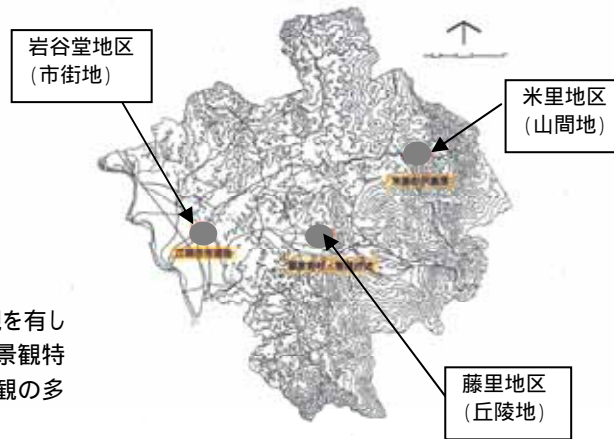
地域住民が景観に対し共通の認識を持つ必要があり、景観教育の必要性を感じます。歴史的景観及び建造物の保全と再生が大切。景観形成の法的規制の整備が必要です。生活上の便利さや安全性も大切ですが、自然との調和にも配慮した護岸やガードレール等のあり方を検討する必要があります。誇りを持つ地域づくりが優れた景観形成につながります。その為には人づくりと地域住民一人一人の役割と行動が重要です。

今後の取組み

今回の点検活動を踏まえ、今後下記のことに取り組むたいと思います。

- 景観の啓蒙活動
- 古民家の保全活用の提言
- 景観条例、建築協定の制定に向けての活動
- 蔵の保全と活用方法の提言
- 農村景観の保全活動
- 様々なワークショップの開催

貴重な意見を聞く事ができ大変有意義な会でした。当日は朝方小雨が降る中、多くの方々に参加して頂きありがとうございます。



景観点検位置図

～ワークショッププログラム～

テーマ：「江刺の原風景」さがし
日時：平成16年9月26日(日) 9:00～17:00
場所：江刺市生涯学習センター研修室

- 9:00 ステップ1:挨拶 趣旨説明
- 9:10 ステップ2:プログラムの説明
- 9:25 ステップ3:点検ルートの説明 自己紹介
- 9:40 ステップ4:地域を歩いてみよう!
・各班毎に点検地域に移動し点検しました。
・気づいた事等を点検用紙に記入すると共に、写真を撮りワークショップの資料としました。
- 12:00～13:00 お昼 休息
・昼食時間に写真をプリントしました。
- 13:00 ステップ5:ウォッチングの整理をしよう!
・写真を好きな所嫌いな所に分け貼り出しました。
・点検で発見したこと、好きなところ等をポストイットに記入して発表しました。
- 14:00 ステップ6:地区の景観宝物さがし
・地区の宝物を3つリストアップしてもらいました。
- 14:30 ステップ7:あなたもまちの設計家
・景観やまちの設計家になったつもりで望ましい姿や夢を語ってもらい、今後の方針や課題を班で「今後の方針5箇条」としてまとめてもらいました。
・各自景観形成に最も大切と思われることを一言カードに記入してもらいました。
- 15:40 ステップ8:発表
・各班毎に成果を発表しました
- 16:10 ステップ9:まとめ
・全体の結果をまとめました。
・感想カードを書いてもらいました。
- 17:00 終了

ワークショップのまとめ



岩谷堂1班

今後の方針5箇条

1. 電線の地中化
 2. 空地の有効活用
 3. 基金の創設
 4. 建築協定 地区計画を設定
 5. 行政と市民によるまち全体の管理維持の組織をつくる
- 一言
残したい物、新しく手をかけてゆくものと正しく判断し実行してゆく時期、それが今

好きなところ きらいなところ
蔵のある風景と蔵町モル 裏通り 整備された町並み 樹木、緑が多い
光明寺の屋根風景
傷んだ蔵 駐車場、空地未整備 街灯、看板不統一 露出している消防設備
人首川の雑草、雑木 未整備のゴミステーション

地区の宝物
人首川心のふる里 ケヤキ大木など緑が身近に存在 魚の見える町に! 蔵
明治記念館 光明寺 旧たばこ会館 音 蔵町モル 明神通り



岩谷堂2班

今後の方針5箇条

1. 蔵を補修し残す
 2. 明神通りは今のままの雰囲気を残す
 3. 人首川・周辺の整備
 4. 歴史文化の伝承をするため各蔵の説明文をつける
 5. 良い景観を残すために住民の意識改革と向上
- 一言
歴史文化を伝える蔵のある町
歴史を生かし、今をいかす
歴史と現代がマッチするまちづくりを進める



米里1班

今後の方針5箇条

1. 住民が景観に対する共通認識をもつ
 2. 昔からの里の暮らしのある風景を維持保全する
 3. 人工の建造物を自然に調和したデザインにする
 4. 川の清流維持
 5. 動植物との共存
- 一言
自然な自然
小川の清流
水の流れのある景観

好きなところ きらいなところ
整備された水車小屋 きれいな川 農耕景観 ポニーのいる風景 古民家と庭
生活感あふれる水路利用
橋、電柱、ガードレール等の人工物の不調和 整備されすぎた護岸 川の中の雑草
放置されている廃屋 手入れされていない山 杉だらけの山 未整備の道路

地区の宝物
水車小屋 川のある風景 動物との共存 昔ながらの里山景観 古民家のたたずまい



米里2班

今後の方針5箇条

1. 地域コミュニティの強化
 2. 文化財の活用、地域のPR
 3. 建物の協定
 4. 地域資源の有効活用
 5. 人づくり
- 一言
地域全体の復元・修景
世活感のある田園風景 自然・文化の伝承
山の中にこんな立派な家があり新たな発見です
地域のボランティアで守る



藤里1班

今後の方針5箇条

1. 景観にマッチした建物の建設を推進
 2. 古民家を再生し活用する
 3. 護岸工事を減らし多自然工法の推進
 4. 火の見櫓など懐かしさの感じられる構造物を残す
 5. キノコや山菜、栗などの里山の宝が残るよう自然を守る
- 一言
地域住民が地域景観の再認識と子供の頃からの教育
何もなければ消えていく風景
地域の人一人ひとりの生活が景観を作っている。

好きなところ きらいなところ
古民家 銚子山からの眺め はせがけ風景 手の入っていない川風景 自然地形
棚田 伝統的農村風景 屋敷林、森 生活に影響しない程度の坂道
電柱、電線、コンクリート橋 コンクリート護岸 国籍不明の住宅 放置された休耕田
砂利道 錆びた橋の欄干 放置されている廃屋 ガードレール

地区の宝物
里山風景 川 農作業風景 古民家などの伝統的建物 農業従事者 キノコ、山菜、栗



藤里2班

今後の方針5箇条

1. 農村景観を維持する
 2. 伝統を維持する
 3. 自然を維持する
 4. 人情を維持する
 5. よりよくなる工夫
- 一言
江刺独特の伝統と文化の見直しを
自然との調和と共生
継承・継続

